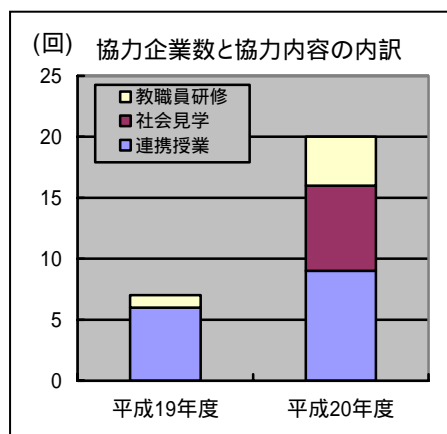
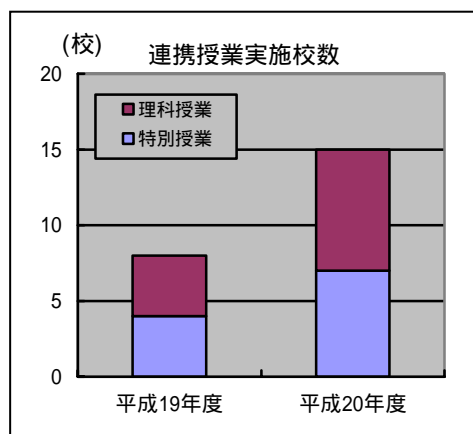


ねらい

四日市市には、石油コンビナートに関連するたくさんの企業や事業所があります。ここでは、最先端の研究開発を行い、私たちの身の回りにある製品や、思いもよらない素材等が製造されています。こうした企業が持つ知識・技能・経験等を幅広く活用し、理科教育をはじめとする教育活動の充実をめざし、企業との連携を実施しています。

現状と課題

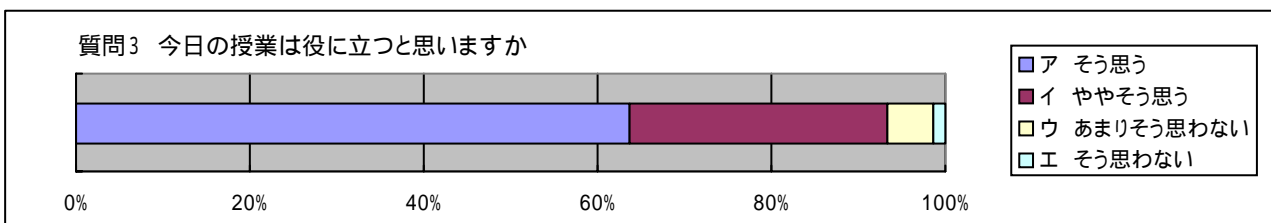
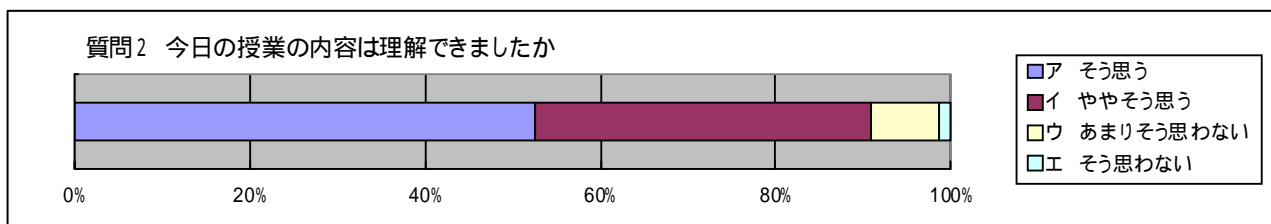
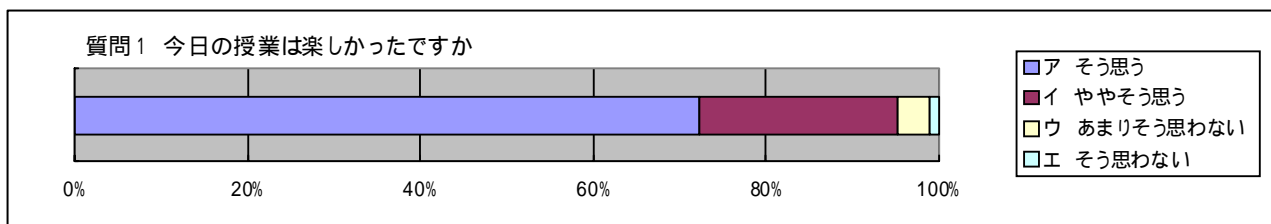
<企業との連携>



本事業において実施した連携授業校、協力企業数を掲載しています。各校から独自に企業に依頼している出前授業、社会見学等の数は含まれません。

- ・ ホームページにて協力企業の紹介や連携授業の概要等について情報発信したことにより、本事業を活用する学校数が増加しました。また、ご協力いただいた企業数も増加しています。

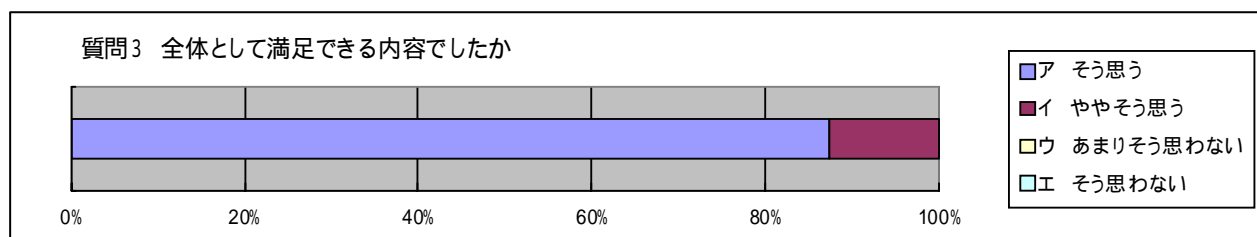
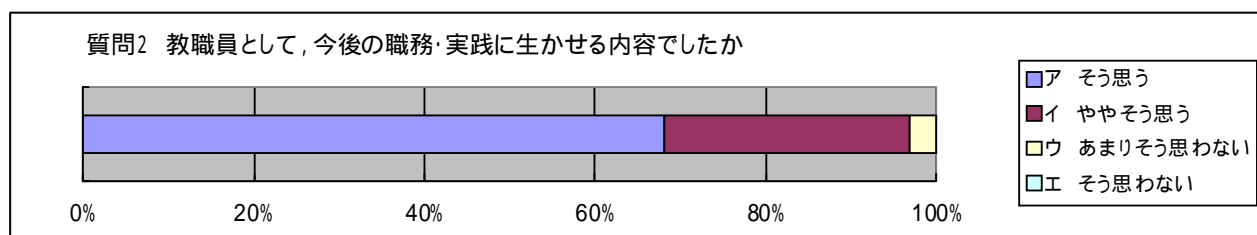
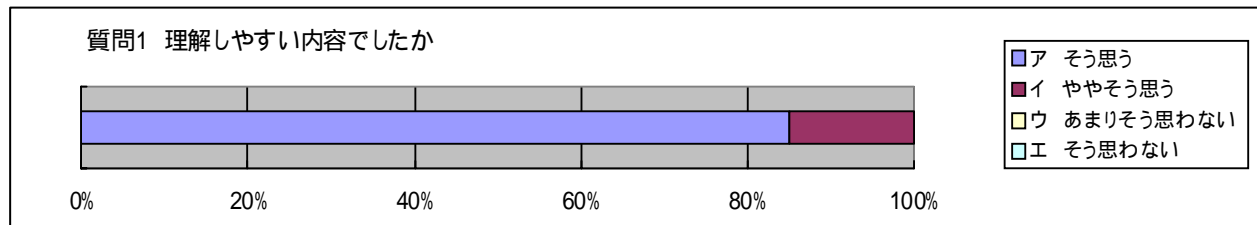
<企業連携授業後の児童生徒アンケート>



第1章 「めざす子どもの姿」を実現するための基本

- ・ 企業連携授業後の児童生徒アンケートには、授業の内容に興味・関心を持ち、理科に対する関心が高まったという感想が多く、全体的に好評でした。
- ・ 独自のプログラムを持つ企業もあり、キャリア教育や環境教育、食育など幅広い内容の「特別授業」として対応していくとともに、「理科授業」における企業と教員の連携のあり方については、今後も検証していく必要があります。

<教職員研修講座後のアンケート>



- ・ 教育支援課が実施した教職員研修講座においては、中学校理科担当教員ばかりでなく、中学校社会科担当教員や小学校教員の参加も多く見られ、研修後のアンケートにおいても参加教員の80%以上が「満足できる」との回答がありました。
- ・ 参加希望者も定員を上回るなど、企業人講師による研修は、教職員にとって魅力が多いことが明らかになりました。

今後の改善方針

地元の企業や事業所の協力を得ながら教育委員会のホームページを更新し、企業連携授業実施に係る具体的方法や留意点、授業後の児童生徒の感想等の情報を各小・中学校に積極的に提供します。

「理科授業」における教員と企業人講師の連携のあり方について研究開発し、各学校に情報提供するとともに、企業講師による「特別授業」も継続して実施します。

企業に勤める方々の話を聞く機会を各小・中学校が積極的に取り入れることができるように働きかけ、子どもたちが理科に興味・関心を深めたり自分自身の生き方を考えたりできる機会を提供します。

四日市市教育委員会の教職員研修講座において、企業人講師による講座を継続して開設します。